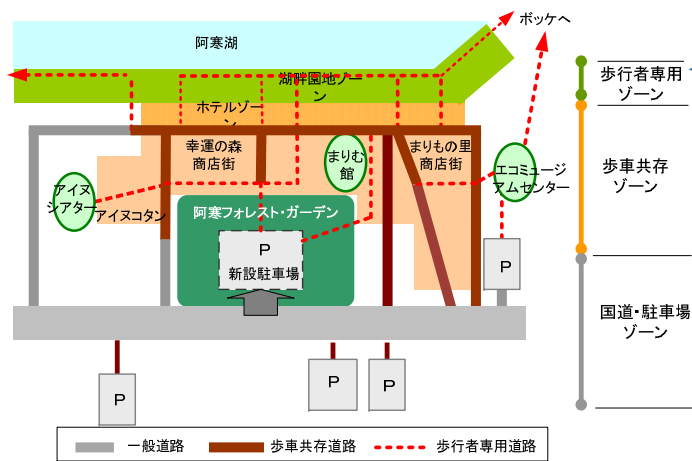


阿寒の玄関口、ウェルカムゾーンを整備します。

- ・阿寒フォレストガーデンは、阿寒湖を訪れる観光客をお迎えするウェルカムゾーンとして、駐車場、情報施設、園地等を整備します。
- ・駐車場の整備とあわせ、商店街に誘導する歩行動線の整備により、観光客の温泉地区内での移動を快適にし、歩いて楽しめる阿寒湖温泉を実現します。
- ・すぐれた自然を背景に阿寒湖らしい景観創出に取組むとともに、阿寒湖の玄関口にふさわしい、歴史や文化の感じられる空間づくりをめざします。
- ・整備及び運営は民設民営方式で行い、民間の活力を生かした魅力的でかつ持続的な事業を展開します。



歩いて楽しめる温泉街の実現をめざします。



フォレスト・ガーデンの駐車場から温泉街への歩く動線を充実させて、観光客が安心して街を歩けるようにします。

5つの機能を整備目標に掲げ、この場所が阿寒のおもてなし(イランカラプテ)を実現する拠点とします。

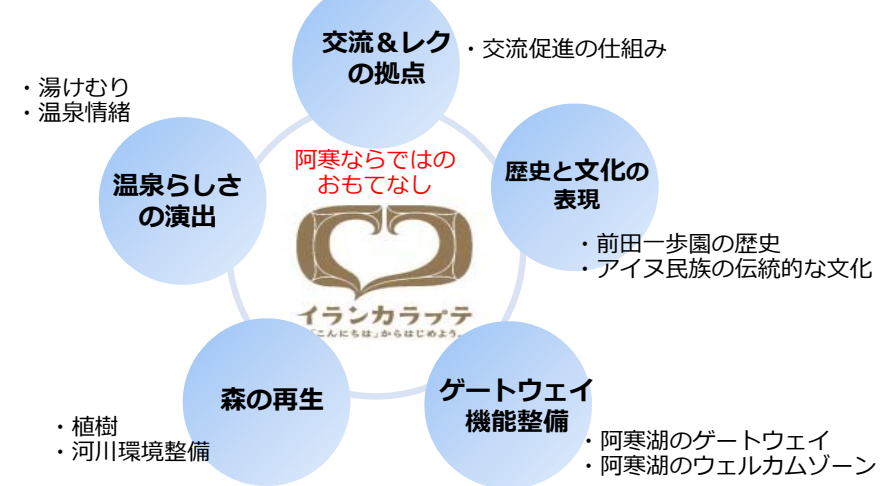
駐車場とウェルカムセンターを核に機能的な施設配置を行います。



導入施設(案)

- 【駐車場】**
 - ・一般駐車場(約100台)
 - ・バス駐車場(約10台)
 - ・住民駐車場
- 【ウェルカムセンター】**
 - ・観光案内所
 - ・休憩所
 - ・トイレ
 - ・阿寒歴史ギャラリー
- 【シンボル広場】**
- 【オートキャンプ場】**
- 【プレイグラウンド】**
 - ・せせらぎ公園
 - ・冒険広場
- 【緑地帯等】**
 - ・樹木見本園
 - ・修景花壇

5つの機能を整備し、阿寒ならではのおもてなしを実現します。



自然を修復・育成し、国立公園にふさわしい玄関口とします。

- 住民と観光客との協働で可能なかぎり敷地内全体に植樹を行い、森林の復元を行います。
- 敷地に隣接する2つの河川の環境修復を行い、子供が安心して親しめる水辺空間を再生します。



民設民営による事業により、新しい阿寒の可能性を切り開きます。

- 釧路市入湯税条例改定による基金財源を活用した長期にわたる温泉街活性化事業の一環で実施します。
- 整備期間は5カ年で、NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構が事業主体となって上記の事業の実現を目指します。
- 施設運営に当たっては、採算性の重視はもちろんのこと、阿寒湖温泉の活性化につながるよう地域住民、地域事業者等との連携を図りながら進めていきます。